

1市の概要（H30年度）

人口	168,852人
保護率	0.9%

2支援状況調査（H30年度）

新規相談受付件数人口10万人当たり(件) 一月当たり	17.9
プラン作成件数人口10万人当たり(件) 一月当たり	4.5
就労支援対象者数人口10万人当たり(件) 一月当たり	1.6
就労・増収率(%)	51.5

3実施方法について

実施方法	直営（自立も直営で一体的実施、被保護とも一体的実施）
事業費	1,981千円（困窮：1,007千円、被保護：974千円）
理由（直営）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内他制度担当部署や関係機関との連携が図りやすい。 ・ 4名の職員が相談支援員、就労支援員、就労準備支援員、家計改善支援員を複数兼任し、ユーティリティープレイヤーとして機能している。
課題・対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就労準備支援事業の組み立て（何を、どのように）が困難。 <p>⇒市役所内には、発送文書の封入作業、公用車の洗車、花壇整備、貸出用車椅子の点検整備などの業務がある。これを就労準備支援のメニューとして組み立て、利用者に公共のために役に立っているという意識の醸成を図る。</p>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 週2回市役所内や社会福祉法人等の協力を得て体験就労を行っている。インセンティブとして利用者には作業報償費（1回参加500円：市単費）を支給。損害保険は市で加入。
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所内の同一フロア内で週に1回ハローワークの巡回相談があり一体的な就労支援を実施。

4事業実績（H30年度）

利用者	就職者	事業継続利用中	体験就労参加者	うち就職者
19人	1人	15人	1人	1人

※協力事業所数4か所
（民間企業2か所、社会福祉法人2か所）

5事業実施のポイント～直営での利点を活用～

Point

市庁舎内等で仕事の切り出しを行い、対象者に合わせた体験就労を実施



①市役所等

- ・ 公用車洗車、花壇整備、封入作業、こども用玩具除菌作業など

②老人福祉センター

- ・ 館内清掃、駐輪場整備、PC文書作成、庭園整備

③特別養護老人ホーム・ケアハウス・デイサービス

- ・ 車いすのメンテナンス

※②③においては、社会福祉協議会や社会福祉法人等の協力を得て、職場体験実習も実施。

6取り組んで良かったこと

- ・ 稼働能力の見立ての能力が向上し、自立相談等でも役立っている。
- ・ いままで市内業者との関わりは労働部門が担っていたが、福祉部門も関わるようになり、市と市内業者の関係性がより強固になった。